

慣用句の基本をマスター！
読み・書き・意味③

名前

26 問

問題 一

(一) 次の慣用句の — 部分の読みがなを () に
ひらがなで書きましょう。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ① 腑に落ちない
(ふ) | ⑥ 反故にする
(ほご) |
| ② 襟を正す
(えり) | ⑦ 血眼になる
(ちまなこ) |
| ③ 奥歯に物が挟まる
(おくば) | ⑧ 太鼓判を押す
(たいこばん) |
| ④ 固唾をのむ
(かたず) | ⑨ 呆氣に取られる
(あつけ) |
| ⑤ 尻馬に乗る
(しりうま) | ⑩ 脛をかじる
(すね) |
| | (親などに養ってもらうこと) |

(二) 次の慣用句のカタカナ部分を () に漢字で書きましょう。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ① ウデが鳴る
答え (腕) | ② カオから火が出る
答え (顔) |
| ③ キモが据わる
答え (肝) | ④ クギを刺す
答え (釘) |
| ⑤ ケムに巻く
答え (煙) | |
- 「あとで問題が起きないように念を押すこと。約束事などをはっきり確認しておくこと。」
- どんなことにも動じない、度胸があること。
- 相手をだましたり、ごまかしたりして、わけがわからなくさせること。

問題 三

次【】の慣用句を使って、短い文を作りましょう。

【奥の手

いざという時のために取っておく、とっておきの手段や秘策。】

(例) もうダメかと思ったが、最後の最後に奥の手を使って逆転した。

問題 二

(一) 次の慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから選び、○をつけましょう。

いくつわかるかな？



- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| ① 板につく
ア 木の板が古くなること。 | ② 裏をかく
ア 答案用紙の裏に名前を書くこと。 |
| ③ 折り紙をつける
ア 折り紙で何かを作ること。 | ④ 角が立つ
ア 言動がもとで人間関係が円満でなくなること。 |
| ⑤ 鯖を読む
ア 魚の数を数えること。 | ⑥ どうしてよいかわからず、困り果てること。 |
| ⑦ 勢いを増しているものに、さらに勢いをつけるようなことをすること。 | ⑧ 一度切れた関係が、再びもとの状態に戻ることを。 |
| ⑨ 勢いを増しているものに、さらに勢いをつけるようなことをすること。 | ⑩ 勢いを増しているものに、さらに勢いをつけるようなことをすること。 |
- ア 焼け木杭に火がつく イ 袂を分かつ ウ 水と油
- ア 途方に暮れる イ 高嶺の花 ウ 流れに身を任せる
- ア 藪をつついて蛇を出す イ 棚からぼた餅 ウ 触らぬ神に祟りなし
- ア 手を握る イ 手玉に取る ウ 手を焼く
- ア 火に油を注ぐ ウ 焼け石に水